

千葉商科大学 プレスリリース

CUC公開講座 in 丸の内 2017 「アカウントブルな社会・経済への大学の貢献」

第1回 日本初の自然エネルギー100%大学づくり

千葉商科大学(学長:原科幸彦)では、社会貢献活動の一環として、一般財団法人統計研究会と共催でCUC公開講座を開講します。

本学は、社会科学系の総合大学として、地域に貢献する教育研究拠点をめざした基本戦略「学長プロジェクトプラン※1」の下、その実現に向けて全学一丸となって取り組んでいます。このたびの講座は、7月から全8回に亘り、同プロジェクトの紹介を軸に展開します。本学設立の理念である商業道德の涵養を現代に適合させ、アカウントブルな社会・経済の形成に向け、大学の貢献の立場から参加者の皆さんと共に考え議論します。

第1回目は、アセスメント分野の世界の基幹学会である国際影響評価学会(以下、IAIA)日本支部(代表:原科幸彦)と共催します。「日本初の自然エネルギー100%大学づくり」と題して、学長プロジェクトの4つ目「環境・エネルギー」から、日本初の自然エネルギー100%大学をめざす取り組みを紹介します。同取り組みは、太陽光発電などの再生エネルギーを利用して電力や熱を自給自足でまかなうというものです。この実現により、本学を拠点として、市川市を地域分散型エネルギー社会のモデルとし、さらには、小規模エネルギー事業者の起業支援や持続可能な経営支援にも取り組み、千葉商科大学を地域分散型エネルギー社会形成の核とすることをめざします。学生による再生エネルギー会社の起業も視野に入れ、ソフト・ハードの両面から全学規模で動き出しています。

なお、講座終了後に、共催のIAIA日本支部によるCAN-Japan(Climate Action Network Japan: 気候行動ネットワーク)への活動資金贈呈式を行います。これは昨年、名古屋で開催されたIAIA世界大会で集まった寄付をCAN-Japanへ贈呈するものです。CAN-Japanは気候変動問題に取り組む120カ国以上・1100の環境NGOからなる国際ネットワーク組織Climate Action Network(CAN)の日本拠点です。

本講座はどなたでも参加いただけます。どうぞ奮ってご参加ください。



※1学長プロジェクト▶

◆CUC公開講座 in 丸の内 2017 【第1回目】

【テーマ】日本初の自然エネルギー100%大学づくり

【日時】2017年7月22日(土) 14:00~16:30(受付13:30~)

※16:00より国際影響評価学会(IAIA)日本支部によるCAN-Japanへの贈呈式を開催します。

【講師】原科幸彦 千葉商科大学学長(社会工学、環境計画・政策)

鮎川ゆりか 同教授(環境・エネルギー政策論)

江波戸順史 同准教授(商学、経済学)

溝越えりか氏 ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社

鮎川ゼミ学生、江波戸ゼミ学生

【会場】Galleria 商.Tokyo (丸の内サテライトキャンパス) ※公共交通機関をご利用ください。

【受講料】無料 ※どなたでも参加できます。

【定員】50名(先着順)

【申込方法】CUC公開講座Webページの申込フォームよりお申し込みください。

【問い合わせ先】千葉商科大学学長PJ事務局 [E-mail] p_pjt_admin@cuc.ac.jp



CUC公開講座 2017

検索

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp